

## ソニー生命保険株式会社と「エンディングサポート事業に関する連携協定」を締結しました

千葉市では、市民が高齢期を迎えても、自分らしく住み慣れた地域で暮らしを続けるため、終活に係る情報発信および啓発のほか、市民や医療介護専門職等を対象とした講演会・研修の開催などに関する協定を締結しますので、お知らせします。

### 1 目的・趣旨

現在、人生100年時代を迎えている中で、健康寿命の延伸はもとより、高齢期における経済的安定に向けた課題が大きく取り上げられてきています。

生活設計については、高齢者だけでなく現役世代も自分事として捉え、ライフプランを考えていく必要があります。

そこで、顧客一人ひとりの生活設計やライフプランの変化に応じて、ライフプランナーが資産形成、相続等についてもアドバイスをしているソニー生命保険株式会社と連携して、より多様な視点で終活に係る情報発信および普及啓発を行うことにより、市民が住み慣れた地域でいつまでも自分らしく生活できる、地域包括ケアシステムの構築を目的として、協定を締結するものです。

### 2 連携事項（詳細は連携協定書を参照）

- (1) 終活に係る情報発信及び普及啓発に関すること。
- (2) 高齢期の生活設計・生前整理・身元保証などの、市民向け講演会の開催に関すること。
- (3) 千葉市が主催する、研修及び講演会への講師派遣に関すること。
- (4) 前各号に掲げるもののほか、千葉市及びソニー生命保険株式会社が合意する事項に関すること。

### 3 協定締結日

令和 5 年 3 月 20 日（月）

### 4 協定の相手方

ソニー生命保険株式会社 千葉ライフプランナーセンター第3支社

支社長 はちや たかし 八谷 隆志

（千葉市美浜区中瀬 2-6-1 WBG マリブウエスト 31F）